

東京音楽大学 声楽専攻 声楽教授

## 服部 洋一

スペイン歌曲の世界とその魅力  
～ 20世紀スペインの代表的歌曲を集めて

退任記念レクチャー・コンサート



プログラム	プロローグ 「スペインにおける国民主義音楽の幕開け～国外からの触発とファリプ・パドレリュ（フェリペ・ペドレル）の大号令」
	第1章 「スペイン近代と20世紀を代表する作曲家と歌曲作品～歴史展望と本学院生による代表的歌曲実演」
	イサーク・アルベニス (1860-1909) マヌエル・デ・ファリャ (1876-1946)
	アンリック・グラナドス (1867-1916) ホアキン・トゥリーナ (1882-1949)
	第2章 「陸続と連なるスペインの作曲家たちと珠玉の歌曲群～歴史展望と本学院生による代表的歌曲実演」
	ホアキン・ニン (1879-1949) フェルナン・オブラドルス (1897-1945)
	ヘスス・グリーディ (1886-1961) ホアキン・ロドリゴ (1901-1999)
	フレデリク・モンポウ (1893-1987) シャビエ・モンサルパチェ (1912-2002)
	エドゥアル・トルドラ (1895-1962) スペイン8人組 (ハルフテル兄弟 他)
	エピローグ 「スペイン歌曲の演奏、そして指導法について思うこと～スペイン歌曲から学生に学んで欲しいこと」

出演協力者 ピアニスト：吉本悟子（本学非常勤講師） 院生（M2）：小坂綾子 小谷桃佳 西川ゆゆ 森河和音 石原ひまり  
（順不同） 助教：中川麗子 (M1)：徐譽教 澤邊ひかり 遅雅楠 山形優梨音 山上友花 吉田理乃

## 服部 洋一 プロフィール

青山学院大学文学部英米文学科ルネサンス・バロック文学専攻卒業の後、東京藝術大学音楽学部声楽科に進学、同学部を主席で卒業、読売新人演奏会に出演。東京藝術大学修士課程独唱科修了、同博士後期課程修了。藝大3年在学時にスカウトされ渡独、バイロイト祝典歌劇場にてワーグナーの楽劇5作品に出演。博士後期課程在学中にスペイン政府による給付奨学生として渡西、2年間にわたりスペインの歌曲（ルネサンスから近現代に到る声楽曲及び劇場作品）を研鑽。博士論文「トルドラとモンポウの歌曲研究～歌曲における〈カタルーニャ・ルネサンス〉の意味」を上梓、男声歌手として本邦初の博士号を取得。国立大学法人琉球大学教育学部音楽教育専修に赴任、専任准教授及び教授として教鞭を執り、在任中4度の「プロフェッサー・オブ・ザ・イヤー」表彰を受けた。兼任講師として東京藝術大学音楽学部、及び東京音楽大学大学院にて「スペイン歌曲」の演習授業を担当し実技指導を継続してきた。国内外での演奏と研究の傍ら、創価合唱団初代常任指揮者を35年間に亘って務め、同合唱団は1995年イタリアのガイド・ダレッツォ国際ポリフォニー合唱コンクールBカテゴリー（自由曲部門）にて世界第1位を獲得。東京音楽大学声楽部会教授、元東京藝術大学非常勤講師、国立大学法人琉球大学名誉教授。二期会スペイン音楽研究会特別講師、台湾SGI青年部創価太平洋合唱団指導顧問、台湾鈴木協会オーケストラ指揮者、CEJO（西日本スペイン歌曲研究会）特別講師、日本スペインピアノ音楽学会顧問、日本歌唱芸術協会理事を歴任。テノール歌手として演奏活動の傍ら、スペイン歌曲歌唱法・演奏解釈の指導を、対面・リモートの両面にわたって全国的に展開している。博士（音楽）。

2026年 3月24日(火)

18:00開演 17:30開場

問い合わせ先

rcon2025@tokyo-ondai.ac.jp

入場無料  
全席自由  
申込不要

会場案内

東京音楽大学 中目黒・代官山キャンパス  
TCMホール東急東横線「中目黒駅」「代官山駅」より徒歩4分  
※会場へは公共交通機関をご利用ください。<https://www.tokyo-ondai.ac.jp/>

満席の場合、入場をお断りする場合がございます



主催：東京音楽大学 声楽部会